

令和5年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月10日実施)	総合評価 (3月27日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領と生徒ニーズにかなう教育課程の編成と継続的な見直しを図る。</li> <li>ICT利活用を進め、主体的で個別的な学習支援を行う。</li> <li>目指す生徒像の実現のため、教科横断での授業改善を進め、必要なスキルの定着を図る。</li> </ul> <p>②行事運営を主体的な学びの場に位置付け実施する。</p>	<p>①-1 新しい教育課程の特長を生かした教育活動を計画実践し、教育課程編成案を完成させる。</p> <p>①-2 組織的な授業研究・授業改善をさらに推進し、本校独自の指導方法を開発し、効果的な学習活動の実践を行う。</p> <p>②学校行事を生徒が主体的に行えるように支援し、リーダーとしての資質の育成と企画力・自主性・自律性の向上を図る。</p>	<p>①-1 令和4年度入学生の3年次の教育課程を完成させ、進路実現につながる選択指導を行う。また、継続的に課題を整理し、さらなる教育活動の充実を図る。</p> <p>①-2 「授業力向上推進重点校」として授業と家庭学習の一体化をはじめとする研究主題を設定し、新しい学力向上チャレンジプランの実践と上南指導メソッドの策定に向けた取組を行う。</p> <p>②学校行事において各組織のリーダーの生徒と連携を密に取り、状況に応じた適切な支援をする。</p>	<p>①-1 進路希望の実現につながる選択指導を行うことができたか。また、課題を整理・解決し、より充実した教育活動につなげることができたか。</p> <p>①-2 生徒による授業評価で、主題に関する項目の肯定的評価割合95%以上、学習時間アンケートで家庭学習に関する項目の数値及び内容が改善したか。</p> <p>②行事等の企画段階から生徒がリーダーシップを十分に発揮できる組織と支援体制ができたか。</p>					
2 生徒指導・ 支援	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援の視点から支援体制を構築する。</li> <li>生徒の成長と変容につながる交通安全指導を推進する。</li> </ul> <p>②部活動の一層の推進と目標を明示し主体的に取り組む指導を推進する。</p>	<p>①-1 教育相談体制の更なる充実を図り、個別支援につなげる。</p> <p>①-2 交通安全指導の充実を図り、交通事故件数の減少につなげる</p> <p>②部活動加入率・成果の向上を図り、部活動を主体的な学習の機会とし、学ぶ意欲・思考力・判断力・表現力の育成につなげる。</p>	<p>①-1 SC、SSWの週1日の配置を受け、効果的な活用法についての学習会と、職員研修の教育相談に係るスキルアップ研修会を開催することで、教育相談体制の拡充に結び付ける。</p> <p>①-2 日々の啓発注意指導を活発に行うとともに、スクアードストレイトを実施することで、交通事故件数の減少に結び付ける</p> <p>②生徒会オリエンテーションや部活動見学を効果的に実施し、入部率を高め、部活動連絡ボードやホームページを有効的に活用し、部活動の活性化を図る。</p>	<p>①-1 SC、SSWの有効活用を踏まえた組織的な支援が機能したか。[職員アンケート肯定的評価100%以上]</p> <p>①-2 昨年度と比較し、交通事故件数が減少したか。[交通事故件数20件以下]交通安全への意識が向上したか。[生徒アンケート肯定的評価90%以上]</p> <p>②部活動の入部率や対外試合での成果等が向上したか。</p>					

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月10日実施)	総合評価(3月27日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<p>①3年間の俯瞰した指導プランを策定し、確かな学力の向上と生徒一人ひとりの可能性を広げ・高め、進路実現を図る。</p> <p>②進路指導の職員研修等を充実し、目標を明確にした学習・進路指導を推進する。</p>	<p>①生徒一人ひとりが自らの進路を具体的にイメージし、計画・実現できるように、キャリアに関する情報を効果的に提供する。</p> <p>②Classiの有効な活用方法を研究し、職員と情報を共有する。また、職員・生徒に対し研修及びガイダンスを行う。</p>	<p>①総合的な探究の時間において、1学年は自分・仕事探究、2学年は学部・学科探究、3学年は自らの関心ごとについて深く探究できるように指導・支援していく。また、学年ごとに効果的な時期にガイダンスを企画する。</p> <p>②スタディーサポート・模試・Classiを連携し、職員・生徒が生徒一人ひとりの情報を自由に活用できるように、職員研修や生徒向けガイダンスを行う。また、3学年についてはCompassを用いて同様の活用ができるように職員研修を行う。</p>	<p>①ガイダンスや総合的な探究の時間により自分の将来について考えるようになったか。[生徒アンケート肯定的評価80%以上]</p> <p>②-1 効果的な職員研修を実施できたか。[担任アンケート肯定的評価80%以上]</p> <p>②-2 生徒にとって②の試みが学習意欲の向上に効果的であったか。[生徒アンケート肯定的評価80%以上]</p>			①		
4	地域等との協働	<p>①学校運営協議会を活用し、すべての生徒が関われる地域活動を整備する。また、総合的な探究の時間等の課題解決学習に地域資源を活用し、地域との協働を推進する。</p>	<p>①これまでの地域連携活動を見直し、より多くの生徒が主体的かつ能動的に活動に関われるよう、地域資源を活用しながら、総合的な探究な時間において、プロジェクト型の探究活動を行う。</p>	<p>①有志による地域連携実行委員会が主体となって取り組んできた活動をより一層充実させるとともに、地域資源を活用した取組を1学年全員を対象とし、より充実した探究活動となるよう、学年を含め立案する。</p>	<p>①地域連携実行委員の取組が多く生徒に認知され、その取組を充実させることができたか。また、1学年の総合的な探究の時間において、学年と連携し、地域資源を活用したプロジェクト型の活動を充実させることができたか。[生徒アンケート肯定的評価80%以上]</p>		①	①		
5	学校管理 学校運営	<p>①実効性を伴った防災計画を推進し、安全安心な学校づくりを進める。</p> <p>②業務改善の推進や学校内外の資源活用を通し、事故防止とともに、働き方改革を推進する。</p>	<p>①災害を想定した防災訓練の実施と生徒・職員主体の環境美化活動を推進し、安全安心な学校づくりに取り組む。</p> <p>②-1 業務の効率化を推進し、勤務時間の有効活用を図る。</p> <p>②-2 不祥事防止会議・研修を活用し、事故不祥事を未然に防止する。</p>	<p>①従来の防災訓練に加えて避難シミュレーションを活用するなど、防災意識の向上を図る。また、環境美化委員会による啓発活動を中心に、校内美化を推進する。</p> <p>②-1 各グループや全体の業務を見直し、効率化を図る。</p> <p>②-2 職員の意識向上を図るため、不祥事防止会議の取組として、研修を実施する。</p>	<p>①安全安心な学校づくりを意識しながら、防災訓練や環境美化活動に積極的に取り組むことができたか。[生徒アンケート肯定的評価90%以上]</p> <p>③-1 業務改善を3例以上実施したか。</p> <p>②-2 不祥事防止会議を年間12回以上、不祥事防止研修を年間12回以上実施できたか。</p>					